

—編集後記—

智慧と慈悲という仏法の思想を引き合いに「単なる知識はいくらでも手に入る。知識を消化してその本質を理解する力こそが智慧であり・・・」

これはある講演会での話です。皆さんは阿弥陀三尊像をご存じだろうか？

阿弥陀如来を中尊とし、その左右に左脇侍の観音菩薩と、右脇侍の勢至菩薩を配する三尊形式で安置されている。観音菩薩は阿弥陀如来の「慈悲」をあらわし、勢至菩薩は「智慧」をあらわす化身とされる。阿弥陀如来は諸仏のうち、衆生済度を本務とする仏であるから、「智慧と慈悲があいまって人を救うことができる」となる。慈悲心がないと医師ほど残酷な職業はないし、智慧というものは単なる知識とは異なり、単なる知識はネットなどで無尽蔵に集められる。智慧とは知識が消化され、その本質が理解されて自由自在に応用できるようになったものであり、真理を見通す洞察力こそが医療従事者に必須の資質であると語られていた。

医療に従事する者は、「智慧と慈悲」の心を両方合わせ持っていなければならない。知識というものを実践に生かして初めて智慧になる。〇〇マニュアルやEBM、ガイドラインなど鵜呑みにせず、自分の頭でよく考え、医療現場で、その本質を見極め、悩みながらも誠心誠意努力することで「智慧」が育つ・・・。

(くりっこ)

埼玉放射線 第234号

印刷	平成25年11月1日
発行日	平成25年11月11日
発行所	〒331-0812 さいたま市北区宮原町2-51-39 公益社団法人埼玉県診療放射線技師会 Eメールアドレス sart@beige.ocn.ne.jp
発行人	公益社団法人埼玉県診療放射線技師会 会長 小川 清 編集代表 潮田 陽一
印刷	〒338-0007 さいたま市中央区円阿弥5-8-36 望月印刷株式会社 電話 048-840-2111

事務所

〒331-0812

さいたま市北区宮原町2丁目51番39

公益社団法人埼玉県診療放射線技師会

電話 048-664-2728 FAX 048-664-2733

Eメールアドレス sart@beige.ocn.ne.jp

事務局長 渡辺 弘

事務員 植松 敏江

勤務時間 9:00~12:00

13:00~15:00